



事業計画書 令和 6 年度

デイサービスセンター長生東

メール: [info@chousei-higashi.com]

Web サイト: [https://chousei-higashi.com/]

Tel: [0475-34-7755]

〒299-4103

千葉県茂原市千沢 842-1



長生東の基本理念

介護が必要になっても住み慣れた地域でその人らしく生活が続けられるよう支援する。

開所当初からの理念であった「要介護状態になっても住み慣れた自宅で安心して、できる限り生活が続けられるよう自宅での生活を想定した機能訓練・プライバシーに配慮した排泄、入浴サービスや食事などを提供するとともにレスパイトケアを行っていく」を見直し、今後は自宅だけでなく高齢者住宅などが地域に増えて住まう場所の選択肢が増えるであろうことを想定して「地域」という言葉に変更した。

機能訓練～という文言は通所介護の運営基準にもうたわれているため、実施が前提であると考え削除した。

認知症や独居の支援に重点を置いて事業展開を進めていくためには常に「その人らしい生活」をキーワードに支援者の価値観にとらわれず、その人の生活歴や信念、趣味嗜好などを把握して支援を行っていく。

常にコンプライアンスを意識して事業活動を行っていく。

デイサービスを運営する上で関わる法令は介護保険法だけでなく様々であり、関係法令を遵守することはもちろん、社会通念上守るべきルールをしっかり意識して事業活動を行う。

次世代の福祉を担う人材の育成に寄与していく。

全国の令和元年の介護従事者数から令和22年には推定で約69万人の従事者を増す必要があると厚労省が示している。

生産人口が減る一方でこの必要数を確保することはとても困難であるが、今できることは無資格や未経験者を積極的に雇用し、介護職員として地域で活躍できる人材に育成していく事が重要と考える。

事業の目的

- ・ 利用者が住み慣れた地域でその人らしい生活が 1 日でも長く続けられるよう、介護保険の中でデイサービスが担う役割を十分に果たす。
- ・ デイサービスの利用が必要となった時に、その利用者のニーズ、環境や身体状況、思考に合ったサービスを探す選択肢を増やすことができるよう、他デイサービスとの差別化を図る。
- ・ 地域包括ケアシステムの実現のため、当施設の利用者に限らず住民が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、福祉の相談窓口として活動する。

事業方針

- ・ 身体状況や認知症の重度、軽度にかかわらず、長生東の利用を希望される人すべての方を対象としてサービスを提供できる設備及び介護・看護・ソーシャルワークのスキルを整える。
- ・ 地域密着型サービスとしての役割を理解し、保険者、地域包括支援センター、民生委員、地域の他法人施設、郵便局や商店などと連携を図りながら地域の実情に合わせたサービス展開を図る。
- ・ すべての利用者に対してプライバシーに配慮した介護を提供する。
- ・ 利用者が自宅や地域での活動や参加につながる機能を維持及び向上できるよう機能訓練を提供する。

会議計画

- ・ 毎月 1 回職員会議を開催する。
- ・ 6 月と 1 2 月の年 2 回運営推進会議を開催する。1 2 月は「ほんのう地域」の他法人事業所と合同で開催する。

研修計画

- ・ 下記計画に基づいて職員研修を実施する。

月	研修内容	月	研修内容
4 月	認知症及び認知症ケア	1 0 月	事故防止・緊急時対応
5 月	虐待防止及び身体拘束排除	1 1 月	非常災害時の対応
6 月	事業報告・事業計画	1 2 月	感染症及び食中毒
7 月	個人情報・プライバシー保護	1 月	事故防止再発防止、安全対策
8 月	介護現場におけるハラスメント	2 月	介護保険制度について
9 月	介護職員としての倫理と法令遵守	3 月	事業継続計画について

避難訓練計画

- ・ 9 月と 3 月に火災、地震大津波警報発令を想定した避難訓練を実施する。

他法人施設との連携

- ・ 他法人施設と連携を図ることにより災害時や地域での行方不明者などの情報共有を図ることができる。

BCP(事業継続計画)においても連携を求められるところであり、今年度中の協定締結を